第９回全国国語教育研究大会ご案内

１　**大会主題**　「思考・判断の力を養う国語の授業」

２　**主　　催**　国語教育実践改革会議

代表：東京女子体育大学理事・教授　田中洋一

副代表：山梨学院短期大学教授　松野洋人

副代表：椙山女学園大学理事・教授　河野庸介

３　**後　　援**　東京都教育委員会

４　**日　　時**　平成２６年８月３日（日）　９時受付開始

５　**会　　場**　十文字中学・高等学校　℡０３－３９１８－０５１１

東京都豊島区北大塚１－１０－３３

６　**講　　師**　冨山哲也（文部科学省）　大滝一登（文部科学省）

杉本直美（国立教育政策研究所）

田中孝一（川村学園女子大学・元文部科学省）

７　**定　　員**　約２００名（すべて当日受付）

スリッパをご持参ください。

会場は全面禁煙です。ご協力ください。

昼食はご用意いたしません。各自ご準備ください。会場近辺には食事のできる店舗が多数あります。

８　**日　　程**

9:00 9:30　9:50　11:30 12:40　15:10 15:25　16:25 16:30

受付	開　会	各部会（講演）	休憩	事　例　発　表	国語教育鼎談	閉会
	挨拶 理事紹介	・田中孝一（小） ・富山哲也（中） ・大滝一登（高）		小：東京・群馬・山梨 中：東京・山梨 高：山梨・愛知	田中洋一 松野洋人 河野庸介	

９　**参加申込みのご案内**

(1)参加費　２，０００円

(2)申込み方法　当日受付

(3)問合わせ先　大会運営委員長　石川俊一郎

114-0014　北区田端 6-9-1　北区立田端中学校

電話：03-3910-7821　FAX：03-5567-4528

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　ishishun@u01.gate01.com

１０　**校種別講演**　「国語教育の課題と展望」

小学校分科会　　講師　田中孝一（再掲）

中学校分科会　　講師　冨山哲也（再掲）

高等学校分科会　講師　大隅一登（再掲）

１１　**事例発表**

小学校　★「読み比べを通して養う『活用力』」

東京・世田谷区立松丘小　柿崎純子

★「思考力を働かせて、場面の様子を想像する」

～学習の評価から構想する単元・授業～

群馬・前橋市立敷島小　熊谷崇久

★「話し手の意図を聞き取り、自分の主張を伝える」

～自分たちの住んでいる中央市は本当に住みよい市なのか否かを考え、判断して～

山梨・中央市立玉穂南小 大原千栄子

助言者・熊谷恵子（東京都教育庁）　司会　吉田稔（青梅市東小中一貫校）

中学校　★「読み比べを通して個人の自然への視点をとらえる～清少納言と紫式部」

東京・府中市立府中第五中　渋谷頼子

★「魅力を伝える言葉を選んで書いた鑑賞文を読みあおう」

～観点を明らかにして、作品の魅力を書く～

山梨・山梨大学教育人間科学部附属中　保坂久信

助言者・杉本直美（再掲）　司会　荒井友香（東京都教育庁）

高等学校　★言語活動の充実を目指した授業実践例」

～「ワールド・カフェ」を用いて」・『枯野抄』～

山梨・山梨県立甲府第一高等学校　秋山尚克

★「『雨月物語』『浅茅が宿』レポート実施報告」

～古典における主体性を育てる言語活動の実践～

愛知・椙山女学園高等学校　八田一平

助言者・新藤久典（国立音楽大学）　司会　山之内英明（開智高校）

１２　**鼎談**　「国語教育、何でも相談」

田中洋一（東京：東京女子体育大学理事・教授）

松野洋人（山梨：山梨学院短期大学教授）

河野庸介（愛知：椙山女学園大学理事・教授）

講師の先生方へ

この度はご多忙にもかかわらず、講師をお引き受けくださりありがとうございます。以下の要領でお願いいたします。

田中孝一先生、冨山哲也先生、大滝一登先生

講演は１時間程度、その後３０分ほどの質疑を予定しておりますが、内容、時間配当はご自由に変えていただいてけっこうです。司会兼会場担当者がつきますので、何でも　申しつけて下さい。会場にはパソコンとプロジェクターは用意してあります。

９時４０分を目処に、会場にお越し下さい。昼食を用意してありますので、召し上がってお帰り下さい。

なお、要項に載せますので、講演の資料をＡ４の１枚でお作り下さい。レジメでも結構です。ワード、一太郎等で作成し、メールで石川までお送り下さい。ご多忙のなか、　恐縮ですが７月７日（月）までにお願いします。

杉本直美先生は、助言ですので特に準備は必要ありません。事例発表と協議で各１時間、残り３０分での講評ですが、時間や内容は会場担当者と相談してください。昼食を　用意してありますので、１２時過ぎにお越し下さい。

いろいろと運営不備な点がありますが、ご容赦ください。不明な点は石川までお願いします。

事例発表者の先生方へ

　この度はご多忙にもかかわらず、事例発表をお引き受けくださりありがとうございます。以下の要領でお願いいたします。

〇ご多忙とは存じますが、事例のタイトルを石川まで、電話、FAX、メール等でお知らせ下さい。６月２３日（月）までにお願いします。
〇要項に載せる、事例の概要をお作り下さい。Ａ４で全体は４０字×３５行、タイトル２行、所属とお名前１行、でお願いします。ワード、一太郎等で作成し、メールで石川までお送り下さい。７月７日（月）までにお願いします。
〇事例発表は小学校が各３０分、中高が各４０分予定しています。その後質疑や協議を行います。大会テーマ「思考・判断の力を養う国語の授業」に合った発表をお願いします。司会兼会場担当者がつきますので、何でも申しつけて下さい。会場にはパソコンとプロ　ジェクターは用意してあります。
〇当日は昼食をご用意させていただきますので１２時頃にはおいで下さい。もちろん朝からご参加いただければ幸いです。当日、些少ですが、資料代を支払わせていただきます。資料は小中学校は各１００部、高等学校は４０部ご用意ください。事前に十文字学園に　宅急便や郵便で送ることも可能です。
　その際は
　〒170-0004 東京都豊島区北大塚１－１０－３３「十文字中学・高等学校　国語教育事務局宛」としてください。

　いろいろと運営不備な点がありますが、ご容赦ください。不明な点は北区立田端中学校、石川までお願いします。